2024年定期総会
生産台数14万4千台
JADA

全国自動ドア協会（JADA、内田正則会長）は6月12日、東京都港区海岸のアジュール竹芝で「2024年度定期総会」を開いた。2023年度事業報告、同決算、2024年度事業計画、同予算の審議を行い、すべて原案通り承認・可決した。

内田会長

据付台数は6.4%増

内田会長は「国内向け自動ドア据え付け台数は約13万7千台で前年比6・4%増、生産台数は14万4千台で前年比1・9%増加した。それぞれコロナ禍の低迷を脱出できた。2024年度も自動ドアの需要は底堅く、総生産台数は14万6千台に達する予測している。建設需要は首都圏に集中する傾向があるが顧客の要望に応えることが最重要と考えている」などと挨拶で述べた。

2024年度は、安全性向上としてJIS A 4722歩行者用自動ドアセット　安全性の啓発活動を行う。技術基準の制定や改定について関連団体と技術基準情報の交換、関係規格の研究と対応に努める、市場調査、技能検定への協力などを挙げている。

2024年度役員（敬称略）

会長　内田正則（ナブコシステム株式会社代表取締役社長）
副会長　古野重幸（フルテック株式会社代表取締役社長）
副会長　高橋誠司（ナブテスコ株式会社取締役常務執行役員住環境カンパニー社長）
総務部会長兼広報委員長　吉田毅（寺岡オートドア株式会社代表取締役社長）
技術部会長兼技術基準委員長　林孝次郎（ナブテスコ株式会社住環境カンパニー技術部長）
企画委員長兼自動回転ドア協議会委員長　武藤春彦（ナブコシステム株式会社取締役上席執行役員営業本部長）
安全委員長　高杉義幸（フルテック株式会社執行役員企画本部長兼商品企画部長）
技能開発委員長　小﨑弘（扶桑電機工業株式会社執行役員生産本部長）
事務局長　田中隆行（全国自動ドア協会）
理事　相原潤（北陽オートドア株式会社代表取締役社長）
理事　網倉克昌（ナブコドア株式会社代表取締役社長）
理事　伊田展充（ハシダ技研工業株式会社専務取締役）
理事　熊井善之（寺岡オート・ドアシステム株式会社常務取締役）
理事　寺岡宏司（昭和オート株式会社常務取締役）
理事　直江良憲　オリエント産業株式会社代表取締役社長
理事　細山健二（昭和建産株式会社代表取締役社長）
理事　宮澤勇（平安通商株式会社常務取締役）
監事　鈴木秀明（扶桑電機工業株式会社執行役員営業本部長）
監事　古野元昭（フルテック株式会社代表取締役副社長　副社長執行役員営業本部長）

SANO GLASS RECYCLING
板カレット集荷センター
有限会社 佐野商店
本社・三田工場　三田市東本庄2207－25
ニュー三田インダストリアルパーク13
TEL 0795－68－2915㈹

新会長に北村浩幸氏
第9期定時総会を開催
長住協

北村新会長

長期使用住宅部材標準化推進化協議会（略称＝長住協〈CjK〉）は、5月23日（木）に第9期の定時総会を開催し、北村浩幸氏（積水ハウス㈱業務役員CS推進部長）が新会長に就任する人事案や2024年度の活動方針などを承認した。これに伴い、同日午後5時から、東京都新宿区の新宿NSビル16階ミサワホーム㈱16-EB会議室で記者会見を開催した。

会見で登壇した北村新会長は、初めに令和6年能登半島地震の被災者にお見舞いの言葉を述べた後、「当協会の活動は、長期に渡り住宅のメンテナンスを容易するために、部材・部品の寸法等を標準化することを目的に、発足時は会員会社24社、標準化10品目からスタートし、現在は会員企業数112社、CjK部材として標準化した部材は147品目になりました。第9期となる今期は、新たな住生活基本計画および持続可能な開発目標を踏まえた、2030年までの新たなロードマップ『中期事業推進計画』の2期目となります。これまでの実績を踏まえ、しっかりと引継ぎ、会員の拡大と会員企業内でのCjK部材採用率向上はもとより、住宅関連業界団体との連携を更に強化し、一般消費者に向けた認知向上を図り、CjK部材の普及拡大に取り組みたいと考えています」と話した。次いで、「第9期の活動方針として、①協議会活動基盤の強化＝会員企業を118社に拡大し、CjK部材の普及促進＝CjK部材の標準化を150品目に③CjK部材製品数を58品目に④CjK部材の普及促進＝表示品目を拡大し、CjK部材のWebサイト掲載製品数を220品目の達成を目指す方針を示した。

次に、柳良一幹事（積水ハウス㈱CS推進部シニア・スペシャリスト）から、長住協の第8期の活動実績と、第9期の活動方針について報告が行われた。

第8期の実績については、新期に6社が入会（会員企業数合計111社、8期末目標115社）し、CjK部材21品目を新たに標準化した（合計147品目、8期末目標135品目）。また、CjK部材製品数は、531品目（外部部材193品目、内部部材172品目、設備部材166品目）と、8期末目標の510品目を上回った。CjK部材情報のWebサイト掲載は、新たに33品目を新規掲載し、8期目標の190品目掲載を達成、普及促進活動については、メールマガジンによる情報公開や24年1月のセミナー・ワークショップ開催や、CjK商品の展示、メンテナンス実演を実施して、協議会認知度の拡大に努めたと報告。

第9期については、会長のあいさつにあった4点を目標とし、中期事業推進計画最終年の2030年には、会員数130社、CjK部材表献化品目数160品目、製品数710、Webサイト掲載製品数220品目の達成を目指す方針を示した。

展示会情報や最新技術紹介
「デュッセルCLUB」開催
メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン社

ウィスマー本部長

ヴェニンガー会長

10月22日（火）～25日（金）の4日間、ドイツ・デュッセルドルフ市の見本市会場で、ガラス産業のあらゆる分野を捉え、素材としてのガラスの可能性を様々な視点から紹介する世界最大級の展示会「glasstec 2024（グラステック2024　国際ガラス製造・加工機器展）」が開催される（主催＝メッセ・デュッセルドルフ）。

これに先駆け㈱メッセ・デュッセルドルフ・ジャパンは、5月23日（木）午前11時から、同展の最新情報や見どころなどを発信する「デュッセルCLUB」を東京ミッドタウン八重洲カンファレンス（東京都中央区）で開催、建築ガラスのみならず、ガラスびん業界や、窯業関連業界から、27名が参加した。

会場の様子

当日、会場にはジャパン社の小原暁子社長などスタッフのほか、ドイツ本社からガラス産業メッセ統括glasstec本部長のラーズ・ウィスマー（LarsWismer）氏とドイツ機械工業連盟（VDMA）ガラス技術フォーラム会長で、Grenzebach Gruppr（グレンツェバッハ・グループ）の最高商務責任者のエグベルト・ヴェニンガー（EgbertWenninger）氏が来日し、グラステック開催に向けた進捗状況や、ドイツにおけるガラス産業現状などを説明した。

ウィスマー本部長は、グラステック2024について、「世界各地から100社の出展と3万5000人の来場者を予定している」と話し、「今回は『脱炭素』、『サーキュラーエコノミー（循環経済）』、『DX（デジタルトランスフォーメーション）』の3つのポイントを大きなテーマにしている」と説明、ハンドワークやカンファレンス、グラスアート、グラステクノロジーライブといった展示やディスカッションのほか、前回好評だった若手企業の展示スペースとなる『スタートアップゾーン』を今回も設定。新たな業界の流れを作り出す若手企業家とコミュニケーションを取る場を提供するとのことだった。

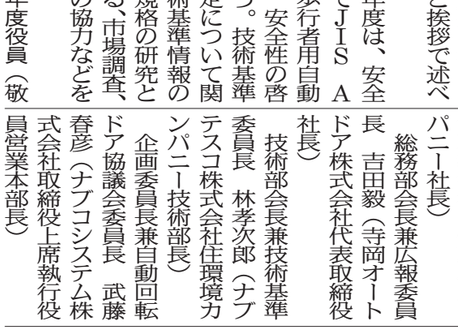
また、ヴェニンガー会長は、所属するグレンツェバッハグループで開発した最新の電気溶解炉や化石燃料と非化石燃料の両方を用いるハイブリット溶解炉を用いることで大幅な炭素排出の削減を図ることができる技術や、ドイツのEME社が開発したモジュラー式のガラスリサイクルプラント、同グレーゼンバッハ社が開発したAIにより自動化した大板ガラス切断機などを紹介し、脱炭素、省資源化に対する取り組みの一端を解説した。

説明会終了後は、同所で懇親レセプションが開催された。

レセプションでインタビューに応じたウィスマー本部長は、「（グラステック2024への）日本からの訪問を期待しています。訪問し、展示会を視察していただければ、皆さんの問題解決の一助になる収穫があると考えています」と話した上で、「日本もドイツも共通の問題を抱えています。人材不足、職人不足といった問題は、業界として、産業団体として重要な問題と考えています。業界や職の魅力を高め、若い人たちにアピールすることが重要です。業界の最新のソリューションの一端に触れることのできるグラステックは貴重な機会になると確信しています」とコメントし、日本をはじめとするアジアからの訪問を期待した。

ガラス＆サッシ・フロント製作
㈱三供システム
本社　大阪市天王寺区生玉前町1番18号　電話 大阪 6772－2455㈹
大阪東営業所　大阪府東大阪市南上小阪10番71号　電話 大阪 6724－0025㈹
大阪南営業所　大阪府柏原市本郷4丁目24の1番地　電話 柏原 0729－71－3631㈹

施工技能士を表彰
据付・点検・整備に注力
JADA



20人が壇上に

同協会（JADA、内田正則会長）は2024年度優秀自動ドア施工技能士表彰を行った。

表彰者（敬称略）

竹清秀和、藤中英樹、堀内大樹、前川司（以上、ナブコドア）
永澤智幸、木村忠晴、鎌田博、中村朋博、高橋啓和、平野裕一（以上、ナブコシステム）
本村真彦（オリエント産業）
小滝直人、脇坂佳紀（以上、寺岡オートドア）
喜多弘和、林大輔、木下文智、佐藤祐之（以上、フルテック）
畑佐直樹、徳田直輝（以上、寺岡オート・ドアシステム）
嘉井充志（扶桑電機工業）

幕張で総合見本市
2024年度定時総会
日本DIY・ホームセンター協会

あいさつする稲葉会長

一般社団法人日本DIY・ホームセンター協会（稲葉敏幸社長、正会員429社）は6月4日（火）、東京都港区新橋の第一ホテル4階プリマヴェーラの間で2024年度定時総会を開催し、2023年度事業計画書及び収支予算書を承認した。

午後2時半に開会した定時総会には、全国各地の会員と来賓30人など計400人余が出席した。午後3半から軍事アナリストで静岡県立大学グローバル地域センター特任教授・小川和久氏が「激動する国際情勢」と題し講演した。

稲葉会長は総会の冒頭、メイン事業である恒例の住関連総合見本市「第60回ジャパンDIYホームセンターショー」について、「8月29日（木）～31日（土）の三日間、昨年同様、千葉県・幕張メッセで開催する。今年も中国、台湾、インドネシアなど海外企業が多く出展。海外のバイヤーなど業界関係者を招聘し、日本製品の海外市場への売り込みを図っていく」とあいさつした。

2023年度事業報告によると、昨年8月24日（木）～26日（土）に開催した第59回ジャパンDIYホームセンターショーには国内外から518社が出展。期間中の来場者は約5万6000人に上った。また、昨年10月、台湾・台北で開かれた「台湾ハードウェショー2023」に同協会のブースを出展した。

2024年事業計画では「製・配・販の3業種全ての事業者で構成する協会の強みを生かし、消費者の住生活向上につながる諸事業に注力する」と明記。具体的には、普及展示▽流通システム標準化▽DIYアドバイザー資格試験▽教育研修▽こども工作教室―を重点事業に掲げた。

講演後の5時から5階ラ・ローズの間で立食形式の懇親パーティーを開き歓談した。

折りたたみ式 ポータブル ポニー light
折り畳んだ状態
重さが15kgと軽量で持ち運びが容易
パネル・ドア・板など
狭い通路でも運搬可
ブレーキ付き
てんびん式
■総重量／15kg
■キャスター／150Φ
■前輪の補助キャスター／55Φ
荷台の高さが185mmと低床でガラスやドアなどを簡単に乗せられる
総積載量 100kg
特許 実用新案登録／第1906496号
常に合理化に奉仕する 日本ベンリー NIPPON VENRY ガラスサッシ機材
ガラス・サッシ機材の 日本ベンリー株式会社
TEL.06-6623-7771㈹ FAX.06-6623-7774
〒545-0036 大阪市阿倍野区万代 1-1-2
http://venry.webcrow.jp/ 又は、日本ベンリーで 検索

セトキの さわやか目かくし®
PCⅡ型
■ポリカーボネイト製の中空構造パネルを使用。
■明るくて、見えにくいタフな素材。
カラー【パネル】ホワイト・ブラック　【枠】ホワイト・ブロンズ・ブラック・ステンカラー
経済性に優れた特殊強化プラスチック採用のDタイプも大好評発売中!
セトキ販売

窓業の拡充を支援します。
住宅関連商品を揃え提案営業を展開、ユーザーニーズに対応。
一流メーカーの特約店・代理店として機能を発揮
AGC・LIXIL・不二サッシ・三協立山・日本アルミ
山本硝子建材株式会社
取締役社長　植木克尚
本社　〒571-0012 大阪府門真市江端町38番22号　☎(072)886－0005 FAX(072)886－1515
門真営業所　〒571-0012 大阪市門真市江端町38番22号　☎(072)881－3366㈹ FAX(072)883－2340

好評
ウォータージェット加工
MAX 1700×3700㎜
Vカット加工ガラス
ガラスパーティション
寸法品から量産物まで …… 速い・安い・きれい
株式会社エース
〒331-0071　埼玉県さいたま市西区高木888番地
TEL.048(624)9231㈹　FAX.048(623)0733
ホームページアドレス https://ace-glass.co.jp/

MOMENTIVE トスシール811（低モジュラス難燃性）
セメダイン POSシール（二液型変成シリコーン）
Shin-Etsu 乙防シーラント40N
ボンド シーラントマスター300
TAG-1（非汚染タイプ）
フラットバッカーHP 耐熱性・耐火性が要求される箇所のシーリングバックアップに!
使用参考図
米国製大型リフター MRTALPCH611LDCS
大板・厚板施工が変わる!
有線リモコン機能を追加　最大500kg吊
6パッド使用時（4パッド使用時は320kg）
フレーム寸法 2010×305
上下のパットは取り外し可能
豊 杉村商事株式会社
FAX (06) 6532-7337
TEL (06) 6532-0720